

京都バッハ合唱団クリスマスコンサート

# 二つの祝祭

ヨハン・セバスティアン・バッハ  
Johann Sebastian Bach

クリスマスオラトリオ 1部～3部  
Weihnachts-Oratorium BWV 248 I, II, III. Teil

第1部「歓声を上げ、喜び歌え、さあ、この日々を称えよ」  
Jauchzet, frohlocket, auf, preiset die Tage

第2部「さて この土地で羊飼いたちが」  
Und es waren Hirten in derselben Gegend

第3部「天の支配者よ、その舌足らずな歌に耳を傾けてください」  
Herrscher des Himmels, erhöere das Lallen

マニフィカト  
Magnificat in D BWV 243

2024 12.21 土 開場 17:30  
開演 18:00

高槻城公園芸術文化劇場 北館 中ホール

一般 3,500円 (当日4,000円) 学生 1,500円

ソプラノ 乃村 八千代

アルト 益田 早織

テノール 川野 貴之

バス 津國 直樹

管弦楽 アンサンブル SDG

ゲストコンサートマスター 大内山 薫

合唱 京都バッハ合唱団

指揮 木山 秀毅

主催 京都バッハ合唱団

〈チケット・お問い合わせ〉京都バッハ合唱団

mail [kyotobach.office@gmail.com](mailto:kyotobach.office@gmail.com) X

TEL 090-4277-8701(伊藤)

FAX 075-231-3781

@kyotobachchoir

Facebook 「KBC.kyotobachchoir」

Instagram 「kyotobachchoir」で検索

チケット購入は  
こちら



  
京都バッハ合唱団  
Kyoto Bach Chor



# 二つの祝祭

キリストの降誕をテーマにしたバッハの名作「クリスマスオラトリオ」(1-3部)と「マニフィカト」。並べて聴くとき、ルターが息づいた親近感のある降誕物語と、ラテン語のテキストにより普遍的な美しさを湛えた作品の、対照性とバッハの聖書理解の奥深さを知ることになります。降誕の真の意味を問いかけるバッハ。共に過ごすクリスマスは貴重なひと時になるに違いありません。



## ソプラノ 乃村 八千代

同志社女子大学学芸学部音楽学科演奏専攻卒業、京都市立芸術大学大学院音楽研究科声楽専攻修了。クリアかつ高みのある声質は宗教曲、バロック楽曲において高い評価を得る。第38回堺市新人演奏会優秀賞受賞。第14回ノーヴィ国際音楽コンクール声楽部門第2位。第20回KOBE国際音楽コンクール最優秀賞。第28回宝塚ベガ音楽コンクール第6位。関西歌曲研究会、関西二期会準会員、日本シューベルト協会理事。合唱団「葡萄の樹」ヴォイストレーナー、京都市立京都堀川音楽高等学校非常勤講師、同志社女子大学嘱託講師。



## アルト 益田 早織

東京藝術大学音楽学部卒業。第88回、第91回日本音楽コンクール入選。第24回松方ホール音楽賞受賞等入賞多数。これまでにヴィヴァルディ「グローリア」、ベートーヴェン「第九」、ヘンデル「メサイア」、「エジプトのイスラエル人」、ベルゴレージ「スターバト・マーテル」、モーツァルトやヴェルディ、デュリュフレの「レクイエム」、バッハのカンタータ「満ち足りた安らい」、「口短調ミサ」等のソリストを務める。オペラでは『ヘンゼルとグレーテル』『ゲルトルート』、『ドン・ジョヴァンニ』『ドン・エルヴィーラ』、『フィガロの結婚』マルチェリーナ、『泣いた赤おに』女房、『ばらの騎士』アンニーナ等演じる。農業塾第5期生。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。



## テノール 川野 貴之

鹿児島県出身。鹿児島国際大学短期大学短期大学部音楽科特別研究生を修了し、エリザベト音楽大学附属室内合唱団エリザベトシンガーズ正団員を経て、2014年4月～2019年3月まで、びわ湖ホール声楽アンサンブルのメンバーとして在籍。第46回鹿児島市春の新人賞受賞。オペラでは「魔笛」タミーノ「ドン・ジョヴァンニ」ドン・オッターヴィオを演じる。宗教曲ではJ.S.バッハの福音史家をはじめ、カンタータのテノールソロを数多く務め、バロック音楽の歌唱におけるノブルな歌声が評価されている。現在、みやまコンセル協力演奏家。The TARO Singers 団員。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。合同会社ライオンハーツ代表。



## バス 津國 直樹

京都市立芸術大学大学院修了。RMF奨学金を得てウィーン国立音楽大学卒業。「フィガロの結婚」伯爵、「ドン・ジョヴァンニ」レポレッコ、「マルタ」ブランケット、「テレジアスの乳房」憲兵、「ジャンニ・スキッキ」タイトルロール、「ヘンゼルとグレーテル」ペーター他多数出演。リサイタル:「美しき水車小屋の娘」「冬の旅」「詩人の恋」全曲演奏。バッハ作曲ヨハネ、マタイ受難曲のイェス役で高評を得た。JSGシューベルト国際歌曲コンクール2位、聴衆審査特別賞。友愛リートコンクール1位。日本音楽コンクール3位。桃山学院教育大学非常勤講師。京都子どもの音楽教室非常勤研究員。



## 管弦楽 アンサンブル SDG

神戸聖愛教会における「聖愛のバッハ」公演のために集った古楽器奏者のアンサンブル。それぞれの奏者が確かな技術と見識を持ち、自発性を生かしながらヴィヴィッドな音楽を目指している。既にバッハの教会音楽作品を中心に数多くの演奏を重ねており、今後の活躍が期待される。「SDG」はバッハが自筆譜の最後に記した略語で「Soli Deo Gloria (ただ神の栄光のために)」を意味している。

## 合唱 京都バッハ合唱団

1988年に本山秀毅の主宰により「京都バッハアンサンブル」として創設され、1990年に「京都バッハ合唱団」と改称。解説を伴った演奏会形式「ゲシュペレハスコンツェルト」により、バッハを中心とする教会音楽の多角的な演奏活動を展開している。「バッハアカデミー関西」の構成団体として2000年より開始した「教会暦によるカンタータシリーズ」は現在も継続中でその活動の中核をなしている。1995年、戦後50年を記念するオレゴン・バッハフェスティバルへ招聘され、ドイツ、アメリカの演奏家とともにプリテン「戦争レクイエム」を演奏したのをはじめ、3度にわたるヨーロッパ演奏旅行のなかでも、2002年にはライブツィヒバッハフェスティバルに招聘され、聖トーマス教会にてバッハのミサ曲を演奏したことは特筆に値する。また1991年、1998年には、同志社栄光館において、ライブツィヒ聖トーマス教会のペッツォルト教授の協力を得て「バッハ時代の歴史的礼拝の復元」に取り組んだのをはじめ、ユニークかつアカデミックな活動も展開している。



## 指揮 本山 秀毅

京都市立芸術大学音楽学部卒業。フランクフルト音楽大学合唱指揮科卒業。帰国後はバッハを主とする教会音楽を中心に演奏活動を続ける。「バッハアカデミー関西」を設立し、「教会暦によるカンタータシリーズ」によりバッハの声楽作品の全曲演奏に取り組んでいる。1995年にはオレゴンバッハフェスティバルに、また2002年5月にはライブツィヒバッハフェスティバルに招聘され、バッハのミサ曲などを演奏し好評を博した。また一般、大学合唱団の客演指揮者、合唱指導法などの講習会の講師、全日本合唱コンクールをはじめとするコンクールの審査員として合唱音楽の普及にも努めている。同時に関西におけるプロ合唱団とオペラ作品の合唱指揮にも活躍している。第15回藤室音楽奨章、2001年度京都市芸術新人賞、2021年度京都府文化賞功労賞受賞。指揮をヘルムート・リリンク、ヴォルフガング・シェーファー、ウベ・グロノスタイの各氏に師事。京都バッハ合唱団主宰。

### [会場]

## 高槻城公園芸術文化劇場 北館 中ホール

高槻市野見町6番8号 TEL 072-671-1061

- 阪急高槻市駅から徒歩約8分
- JR高槻駅から徒歩約13分
- 高槻市営バス「阪急高槻駅」下車徒歩約8分
- 京阪バス「阪急高槻」(京阪枚方発)下車徒歩約8分
- 駐車場(南館地下2階)30分200円
- 無料駐輪場あり



### [演奏会予定]

2025年3/1(土) 2回

復興支援コンサート「Harmony for JAPAN 2025 in 京都・長岡京」  
フォーレ「レクイエム」(信長貴富編曲)、他

長岡京記念文化会館

2025年4/13(日) 開場 17:00 開演 17:30

バッハアカデミー関西 教会暦によるカンタータシリーズ [第57回]  
日本キリスト教団島之内教会

2025年8/23(土)

京都バッハ合唱団特別演奏会「ロマン派合唱作品の魅力」  
京都文化博物館別館ホール

### ご来場のお客様へお願い

体調がすぐれない・37.5℃以上の発熱などの症状がある場合はご来場をお控えください。状況に応じマスク着用をお願いする場合がございます。